

※日本ナショナルトラスト旧松井家、結による屋根葺は、10月29日(土)に開催予定！！

守る会ホームページ！！ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi>



白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 平成28年 4月号

平成28年度 守る会の活動方針

守る会会長 和田 正人

平成28年度は、昨年の世界遺産登録20周年に続き、荻町集落重伝建地区選定40周年の節目の年となります。世界遺産白川郷の今があるのも伝建制度があってこそ。今年は伝建制度について学び、感謝し、次代につなぐ1年にしたいと願っています。そして、世界遺産としての景観保全と住民の豊かな生活にむけ、山積している課題を1つでも多く解決できるよう、昨年同様の活動スローガンを掲げ取り組みたいと考えています。区民会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

1. 組織の強化と各種団体との連携

- ・各組・各種団体選出の委員が代表者として責任を持ち、組・団体内への定例会の報告や意見要望を把握し、区民全体の守る会となるよう努めます。
- ・現状変更申請に関わる審議の適正かつ円滑化を図るとともに、景観保全にむけた充実した話し合いを進めます。
- ・各種団体との連携を密にし、「世界遺産マスタープラン」の具現化にむけ、住民として必要な取り組みを行います。

2. 「守る」に関わる重点活動

- 荻町交通対策委員会と連携し、世界遺産の景観と住民の安全な生活の視点から積極的に話し合いに参画し、世界遺産にふさわしい観光車両の誘導に取り組みます（当面は自主規制の継続とその課題解決にむけて）。
- ・世界遺産としての農山村の景観保全の向上を目指し、駐車場問題に取り組みます。
- ・休耕地の復原・農地の保全にむけて、営業者や合掌保存財団等との話し合いや協力を得ながら、世界遺産に相応しい農村集落の維持改善に努めます。
- ・合掌家屋の維持保存のため、カヤ場の復原やカヤの自給率向上を目指します。
- ・トタン屋根塗料補助やオダレの助成、センガ岩倉庫の活用に継続して取り組みます。
- ・オオハンゴンソウ・オオキンケイギクの除去にむけた取り組みに努めます。

3. 「くらす」に関わる重点活動

- 結のもつ意義（住民の絆・屋根葺き技術の継承）の上に立ち、合掌家屋保存組合と共動して結による屋根葺きの奨励に努めます【旧松井家 10月29日(土)、翌日予備日】。
- ・保存の原則「売らない・貸さない・壊さない」について、理解を深めます。
- ・「里山整備事業」の継続と整備後の管理がしっかり行われるよう取り組みます。

4. 「つなぐ」に関わる重点活動

- 荻町集落重伝建地区選定40周年記念イベントを、荻町区民（守る会）が主体となって企画運営し、多くの区民に参加いただけるよう努めます【12月18日(日)午後開催】。
- ・姉妹世界遺産集落である韓国河回里との交流、全国の連携協力関係にある諸団体の行事等に積極的に参加し、荻町住民及び守る会の保存活動をPRするとともに、荻町住民のさらなる活動への理解・認識の向上に努めます。
- ・広報紙ねそやホームページ、SNS等を最大限に活用し、守る会の活動状況や景観保全の重要性を内外に広く発信します。
- ・荻町合掌集落の景観保全等について、住民意識の醸成・高揚を図ることを目的とした研修会等自主的な活動を提案し、さらなる若者や女性の参画向上に努めます

(以上、4月定例会にて承認済)

村所有合掌家屋の利活用！！・・・村が所有する3棟の合掌家屋の利活用にむけた準備が進んでいます。旧花植家住宅は大学滞在施設（サテライトキャンパス）等として、旧藤坂家住宅は観光客の休憩施設として、旧観光案内所は公園内の休憩所兼ビジターセンター的な役割をもった施設としてリニューアルします。詳しくは、村の広報に掲載を予定していますので、ぜひご覧下さい。また、今後の更なる活用についてご意見等ございましたら、ぜひお聞かせください。
【文責：教育委員会】



【きれいに整備された旧観光案内所家屋の内部】

報告写真をお忘れなく！！・・・茅屋根の棟包みやサシ茅等の修理、一般家屋の修景事業について、例年通り助成金を交付いたします。なお、報告書には写真の添付が必要となりますので、記録写真の撮影をお忘れにならないようお願いいたします。不明な点は財団へご連絡ください。
【文責：合掌保存財団】

セング岩倉庫の活用！！・・・4月2日に、セング岩倉庫の入れ替え作業を行いました。夏期活用は、現時点で24台、後日5台納車、合計29台の活用予定となります。機材の野外放置を減らし、景観向上を目指す取り組みにご協力いただき、感謝申し上げます。
【文責：一般環境部長川田】

平成28年度白川郷荻町集落の自然環境を守る会委員一覧		
選出部門	氏名	役職・所属部会
選 挙	和田 正人	◇会長
推 薦	今藤 建二	◇副会長
推 薦	尾崎 達也	◇事務局長
推 薦	野谷 信二	○総務部長兼合掌環境部長
西下組	寺口 厚雄	○企画部長
中屋組	川田 晋也	○一般環境部長
東上組	川田 一浩	・合掌環境部
東中組	根尾 俊道	・一般環境部
東下組	堅田 瑞穂	・合掌環境部
西上組	牧山 三郎	・合掌環境部
橋場組	岩本 貢	・総務部
集落議員	大田 忠広	・企画部
大工組合	川田 裕	・総務部
合掌組合	上手 英二	・合掌環境部
宿泊業	大田 明子	・一般環境部
土産品組合	佐藤 正貴	・一般環境部
飲食店	武田 聖司	・企画部
女性会	小洞 久美	・企画部
女性会	寺口 孝子	・一般環境部
女性会	坂井 弘美	・総務部
青年	和田 真樹	・企画部
合掌財団	下目 稔	財団事務局長
合掌財団	原 卓也	財団事務局
教育委員会	向 長和	事務局長
教育委員会	松本 継太	文化財係主査 設計士
教育委員会	二俣 慎弥	文化財係主事

※根尾前副会長、岩本前事務局長、矢野前一般環境部長の勇退にともない、新役員を迎えてのスタートとなります。旧役員・委員の皆様のご尽力に感謝し、新たなメンバーと共に力を合わせ頑張っております。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

＝ 3月の活動報告 ＝

- 3月 8日 地域おこし協力隊活動報告会（白川村文化交流施設）
- 3月 9日 村伝建審議会（会長・副会長）
- 3月10日 3月定例会・役員会
- 3月11日 ねそ3月号発行
- 3月16日 第11回柿じいの白川遺産学セミナー
- 3月17日 現状変更申請に関する現地視察（会長）
- 3月27日 村地域座談会（荻町区）

※5月の定例会は9日(月)を予定しています。

◎区民の皆様へ・・・建物や土地などの現状を変更する場合は、許可が必要です。必ず現状変更申請を行ってください。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は教育委員会に提出を。これは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆様のご理解ご協力をお願い致します。

☆ 4月の協議事項（現状変更申請に関わって） ☆

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ***** 建具の変更（再申請） | ***** 家の壁の塗り替え（再申請） |
| ***** 浴槽窓取り替え | ***** 軒茅のカット |
| 白川村・・・荻町西側法面補修 | 白川村・・・村道荻町シュ谷線改良 |
| 白川村・・・村道荻町下ゴリ線法面補修工事 | 白川村・・・荻町公園休憩所木製看板設置 |
| 白川村・・・村道荻町下ゴリ線ガードレール設置 | |